

指定管理者に係る令和元年度事業報告書 及び令和２年度事業計画書について (彩 の 森 入 間 公 園)

指定管理者：彩の森入間公園パートナーズ（平成30年度～令和4年度）

1 令和元年度事業報告書の概要

(1) 管理業務の実施状況

- ア 安全・快適に利用できる公園づくりを行ったほか、環境配慮・省エネルギー化、防災連携強化等に取り組んだ。
- イ 平等・公平な利用の確保に努めるとともに、公園に対するニーズの収集や、公園管理への意見の反映に努めた。
- ウ 全国の公園での公園管理運営実績・ノウハウを活かし、親子で遊ぼうプログラム等の実施やバーベキューサービス、常設ケータリング「彩の森カフェ」、キャッチボールやバトミントン用品の貸出等自主事業の展開により公園活性化に取り組んだ。
- エ 地域と連携した「彩の森フェスティバル（さいフェス）」開催等にあたり地元自治体や諸団体との関係を深め、地域社会の発展に寄与する公園管理を行った。
- オ 法令を遵守し、透明性を確保した公平・公正な管理運営を行った。

(2) 施設の利用状況

有料施設なし

(3) 収支状況

(単位：千円)

項目	決算額 a	予算額 b	決算額と予算額の比較		備考
			差額 c=a-b	差額の発生理由	
指定管理料	38,605	38,605	0		
利用料金収入	794	55	739	行為許可収入の増	
その他収入	6,938	7,205	△267	自主事業自粛の減	
収入合計	46,337	45,865	472		
人件費	19,507	18,486	1,021	スタッフの増、人件費の高騰	
事業費	25,983	27,379	△1,396	光熱水費の減等	
支出合計	45,490	45,865	△375		
収支差額	847	0	847		

[参考] 指定期間における収支決算額の推移 (単位：千円)

項目	平成30年度
収入	57,587
支出	55,875
収支差額	1,712

2 令和2年度事業計画書の概要

※ 当該事業計画書は、年度開始前に指定管理者から提出された事業計画書であり、新型コロナウイルス感染症の影響は反映されていない。

(1) 基本的な考え方

- ア 樹林地の保全・再生、水辺の景観づくり
- イ 県民や地域団体、入間市と連携した防災体制づくり
- ウ 新たなボランティア活動、にぎわいの催しづくり
- エ 利便性・サービス性向上、新たな公園の魅力づくり

(2) 事業計画

- ア 草地、樹林地等の維持管理
- イ 園内の巡回、清掃、安全管理 等
- ウ 公園施設・設備の保守点検、補修
- エ パークカフェ、手ぶらバーベキューサービス、各種イベント、レクリエーショングッズ貸出等利用者サービスの実施

(3) 収支予算書

(単位：千円、%)

項目	当年度予算額 a	前年度予算額 b	増減額 c=a-b	増減率(%) c/b*100	備考
指定管理料	38,605	38,605	0	0	
利用料金収入	500	55	445	809.1	前年度参考
その他収入	6,600	7,205	△605	△8.4	〃
収入合計	45,705	45,865	△160	△0.3	
人件費	20,229	18,486	1,743	9.4	前年度参考
事業費	25,476	27,379	△1,903	△7.0	〃
支出合計	45,705	45,865	△160	△0.3	
収支差額	0	0	0	0	

(4) 執行体制【17名】

本 部

├── 総括責任者（1）、副総括責任者（1）

所 長（1）

├── 副所長（2）〈運営管理補佐、維持管理責任者〉

├── イベント・広報スタッフ（1）

├── 運営管理スタッフ（5）

└── 維持管理スタッフ（5）、維持管理アドバイザー（1）

(参 考)

○公園の概要

入間市の市街地に隣接し、米軍から返還された基地跡地に設置した公園で、2つの大きな池があり、その間をせせらぎが流れている。（供用面積15.0ha）

○開設年月日 平成10年4月1日